

あとがき

児童虐待防止法の施行から21年が経過しました。全国の児童相談所(児相)が対応した児童虐待件数は2019年度過去最多の19万3,780件にのぼります。社会の関心は年々高まっていますが、幼い命が失われる事件が後を絶ちません。

東京都目黒区で5歳女児が「おねがいゆるして」とノートに書き残して亡くなった事件や、学校のアンケートで父親の暴力を訴えた千葉県野田市の小学4年生が命を落とした事件が相次ぎました。いずれも実母が夫のDVを受けて逆らいにくい状況で虐待がエスカレートしたとみられています。

2019(令和元)年の法改正では、児相とDVの支援機関との連携強化が明記され、住民に身近な市町村と児相との連携が、これまで以上に重要な時代に入ったといえます。

今月号の「特集」は、児童虐待予防を取り上げました。鈴木香奈子先生から、児相の役割や現状について、小林拓先生から子育て支援機関と児相との連携について、有村大士先生に、子ども自身に焦点を当てた「新しい社会的養育ビジョン」について、三輪清子先生から施設養護と家庭養護について、池田清貴先生に、ネグレクトケースにおける児相の法的介入について、井上景先生に児相の一時保護所の制度や現状について、田崎みどり先生に、影響が重篤な性的虐待への児相の対応について、奥田晃久先生には転居による情報伝達不十分を防止する情報伝達のしくみについて解説していただきました。

「新・視点」では安達美佐先生から、開業栄養士による公衆衛生活動に関する具体的な実践例をお示しいただきました。支援者主体から顧客主体への発想転換など興味深い内容でした。

コロナ禍で、対人サービス中止が相次ぐ中、住民の生活や家庭に寄り添い生命と健康を守る活動を続ける公衆衛生専門家の重要性を再認識する機会になれば幸いです。

(西塚 至)

編集顧問

多田羅浩三 前一般財団法人日本公衆衛生協会会長、大阪大学名誉教授

編集委員 (50音順)

阿彦 忠之 山形県医療統括監

曾根 智史 国立保健医療科学院次長

高鳥毛敏雄 関西大学社会安全学部教授

西塚 至 墨田区保健所長

公衆衛生(第85巻 第9号)

2021年9月15日発行(毎月1回15日発行)

定価:2,640円(本体2,400円+税10%)

2021年年間購読料(12冊、税込、配送料弊社負担)

冊子版 30,228円

電子版(個人) 30,228円

冊子+電子版(個人) 35,728円

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

本誌編集室直通 (担当:三橋/能藤)

TEL(03)3817-5718 FAX(03)3815-7802

E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部直通: TEL(03)3817-5659 FAX(03)3815-7804

振替口座: 00170-9-96693 番

印刷所: 三美印刷(株) TEL(03)3803-3131

広告申込所: (株)医学書院 PR部 TEL(03)3817-5696

編集協力: 高桑すみえ/(株)物語社

デザイン: 文京図案室/(株)真興社

●Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2021, Printed in Japan.

●本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

●本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

●JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

●医学書院ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp>

●「公衆衛生」は、株式会社医学書院の登録商標です。

『公衆衛生』誌 投稿申し込み書(コピー不可)

※投稿論文の送信(送付)時に, 本書と裏面の著作財産権譲渡同意書に
必要事項をご記入のうえ, 郵送してください.

■申込日: 年 月 日

■論文タイトル:

■^{ふりがな}筆頭著作者名:

■所属名:

■連絡先: 住所 〒

電話

Tel

E-mail

氏名(筆頭著者でない場合)

■希望掲載欄(○をつけてください)

①原著・②資料・③活動レポート・④地域事情・⑤フォーラム

■全原稿枚数: _____ 枚(1枚=400字)

(本文枚数 _____ 枚(_____ 字)
 図の数 _____ 点
 表の数 _____ 点
 写真の数 _____ 点

■別刷必要部数: _____ 部(30部は無料, 有料別刷は50部単位)

発送先(連絡先と異なる場合):

〒

Tel

■直接指導者名:

著作財産権譲渡同意書(コピー不可)

医学書院 殿

論文名 _____

上記の論文は、下記の者が共同で執筆したものであり、今までに他の雑誌に掲載されたり、あるいは他の雑誌に投稿中でないことを誓約いたします。
この論文が『公衆衛生』に掲載された場合は、その著作財産権を医学書院に譲渡することに同意します。

筆頭著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共著者名署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共著者名署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共著者名署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共著者名署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共著者名署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共著者名署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

- ・譲渡していただく著作財産権とは：印刷、複写等により再生する複製権、FAX、インターネット等で内容を送信する公衆送信権、口述、講演等の口述権、翻訳権、二次的著作物の利用に関する権利等です。
- ・全著者が筆頭者、共著者の順に署名してください。

キ
リ
ト
リ
線